

## 在宅医療・介護連携推進事業：住民啓発（事例）

### 公開講座（鳥取南地域包括支援センター）

テーマ： 元気なうちから考える ～ 認知症の事 最期の迎え方のこと ～

日時： 平成30年11月13日（火）13：30～15：00（うち30分）

場所： 用瀬地区保健センター大集会室

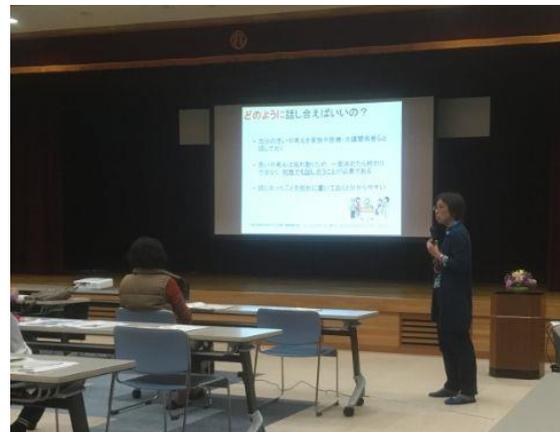
参加者： 72名（一般住民52名・介護関係者20名）

【内容】 パンフレット「さいごまで自分らしく豊かな人生のためのわたしたちの心づもり」、終活支援ノート「わたしの心づもり」を使つてのACP啓発。

### （概要）

鳥取南地域包括支援センター圏域での公開講座で、認知症サポーター養成講座とあわせて、「心づもり、話し合ってますか？」と題し、講演しました。

推進室廣山看護師が、東部地域の人口や高齢化率の推移、鳥取市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果などを交えながら、ACPパンフレット・終活支援ノート「わたしの心づもり」を用いて、ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の大切さについてお話ししました。



### 【講師感想】

講演中大きくうなずいてくださる人、話の途中の問いかけに対して首を傾けたり手を挙げて下さったりと一緒に考えながら聴いていただき、この地区の皆さんの熱心さが伝わりました。主催者の予想を超える参加者の数もそのことを物語っていると感じました。

（講師：東部医師会在宅医療介護連携推進室・廣山恵）